

「VR/AI技術による臓器の形状変化の観測と診断をサポートするシステム」

※入場無料・申込不要※

日時

2018年11月15日(木) 17時30分～19時

場所

沖縄国際大学13号館1階研究所会議室

対象

学生・一般・教職員

講師

健山智子(広島工業大学 情報学部 助教)

概要

CT画像やMR画像などの医用画像内は、わずか1mm以下の間隔で人体内部の病気や健康に関する情報を確認できますが、限られた時間で診断する医師にとって膨大な負担です。この解決として、多くの分野で話題の人工知能(AI)、仮想現実技術(VR)の活用が期待されています。膨大な情報を持つ医用画像から、AI技術を用いて肝臓や腎臓などの臓器情報を解析・取得し、取得された臓器情報をVR空間上で立体的に提示することで、より直感的に臓器の形状変化が観測できるだけでなく、手術などのサポートにも応用できます。今回、肝臓を対象として、病気による肝臓形状の変化をグラフィックスで提示し、臨床現場での活用、についてお話しします。



問い合わせ先: 沖縄国際大学教務部研究支援課
電話: 098-893-7967

